

令和3年度ヤング・アート・キャンプ（高校美術） 実施要項

- 1 目的 文化活動に取り組んでいる若者や子ども達を対象に、著名な文化人・芸術科が直接指導するワークショップを開催し、次世代の芸術科育成を行う。
- 2 主催 福井県交流文化部文化・スポーツ局 文化課
- 3 日時 令和3年10月30日（土） 9:00～17:00
- 4 会場 福井県立科学技術高等学校 メディアホール
〒918-8037 福井県福井市下江守町 28 TEL0776-36-1856
- 5 講師 名古屋造形大学 准教授 濱田 樹里 氏（補助講師：非常勤講師 梶野 靖代 氏）
- 6 参加対象 県内高校美術部生徒各校 1～2名 定員 30名
- 7 内容 絵画技法について学ぶ。絹本による日本画材での制作。
福井県の充実した日本画教育である紙本制作の基礎力を生かし、日本古来より伝わる絵画制作技法の絹絵について学ぶ。
紙本とは違い、裏彩色による表現の可能性を理解し、軸装・巻物としての絵画様式を知る。顔料の発色の違いや筆による描法の効果を学ぶ。さらに日本の風土を感じ、その文化芸術として技法を体験する。紙本と違い水の含みによる描法の違い、湿度等と画材・描法との関わりについて学ぶ。
- 8 日程
9：00～ 受付
9：30～12：00 実技① 導入。絹本への写し。地塗り彩色。
12：00～13：00 昼食
13：00～15：30 実技② まとめ。絹本への彩色描写。仕上げ。
15：30～16：30 講評
16：30～ 後始末・解散
- 9 服装 制服
- 10 持ち物 絹本代（一人1,000円）、日本画材セット（岩絵具、水干絵具、墨、膠液、筆、絵皿、筆洗）、筆記用具、ティッシュペーパー、雑巾、手拭き、昼食、飲み物、内履きエプロン（必要に応じて）
- 11 その他
 - ・コロナ感染症対策（検温・マスク着用・入校時の手指消毒）にご協力をお願いします。
 - ・新型コロナウイルス感染の状況によっては、オンライン研修へ変更する可能性があります。